

感染防止策チェックリスト その1

イベントの開催概要

イベント名	二松学舎大学柏キャンパス生涯学習講座（秋期）		
開催案内等のURL（ある場合のみ記載）	https://www.nishogakusha-u.ac.jp/		
出演（展）者・チーム等	二松学舎大学 柏事務課		
開催日時	令和4年10月3日（月）～令和4年12月16日（金）（予定）		
	開催日、日程についてHPで公開しているパンフレットをご覧ください		
開催会場	二松学舎大学 柏キャンパス		
会場所在地	千葉県柏市大井2590		
主催者連絡先 （少なくともひとつは記載すること）	（所在地）	千葉県柏市大井2590	
	（電話番号）	04-7191-8751	
	（メールアドレス）	Kashiwa@nishogakusha-u.ac.jp	
参加人数	400（予定）人	参加人数の説明 参加人数について、説明が必要な場合は記入してください。（下記の記入例参照）	一講座当りの最大人数を50人に制限して実施する
施設の収容定員 （定員が定められていない場合は「なし」と記載）	なし 人		
収容率（施設の収容定員がある場合のみ記載） ※小数点以下四捨五入	— %		

※ 該当する項目に☑を入れてください。

大声のあり・なし ※ 留意事項参照	<input type="checkbox"/>	大声あり	<input checked="" type="checkbox"/>	大声なし
施設に収容定員が設定されていない場合は、以下の該当する項目のどちらか1つに☑を入れてください。				
<input checked="" type="checkbox"/>	人と人が触れ合わない程度の間隔を維持できる			
<input type="checkbox"/>	十分な人と人との間隔が維持できる（できるだけ2m、最低1m）			

その他特記事項	
---------	--

参加人数の説明について【記入例】

- 主催者と参加者数を含めた人数
- 主催者（運営スタッフを含む）と参加者のいる場所が明確に分かれているため参加者のみの人数
- イベント会場に同時に滞在する最大の参加人数（1時間当たりの滞在人数の最大数）
- 1日当たりの参加者数

感染防止策チェックリスト その2

イベント開催時には、下記①～⑧の項目（イベント開催時の必要な感染防止策）を満たすことが必要です。

<p>①飛沫の抑制 (マスク着用 や大声を出さ ないこと)の 徹底</p>		<p>【大声なしの場合】 飛沫が発生するおそれのある行為を抑制するため、適切なマスク（不織布マスクを推奨）の正しい着用（※1）や大声（※2）を出さないことを周知・徹底し、そうした行為をする者がいた場合には、個別に注意、退場処分等の措置を講じる</p> <p>※1 マスクの着用については、厚生労働省HP「マスクの着用について」を参照。なお、屋外において、他者と距離がとれない場合であっても会話をほとんど行わない場合は、マスクの着用は必要ないことに留意してください。</p> <p>※2 大声の定義を「観客等が、①通常よりも大きな声量で、②反復・継続的に声を発すること」とし、これを積極的に推奨する又は必要な対策を十分に実施しないイベントは「大声あり」に該当します。そのほかの留意点は「記載上の留意事項」をご確認ください。</p> <p>「大声なし」に該当する場合は、「大声なし」と判断した理由や、大声を伴わないことを担保する具体的な対策を、以下に記載してください</p> <p>講師による授業のため、大声での声援などは想定されない。</p> <p>【大声ありの場合】 飛沫が発生するおそれのある行為を抑制するため、適切なマスク（不織布マスクを推奨）の正しい着用や大声を出さないことを周知・徹底し、そうした行為をする者がいた場合には、個別に注意、退場処分等の措置を講じる</p>
<p>②手洗、手 指・施設消毒 の徹底</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/></p>	<p>こまめな手洗や手指消毒の徹底を促す（会場出入口等へのアルコール等の手指消毒液の設置や場内アナウンス等の実施）</p>
	<p><input checked="" type="checkbox"/></p>	<p>主催者側による施設内（出入口、トイレ、共用部等）の定期的かつこまめな消毒の実施</p>
<p>③換気の徹底</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/></p>	<p>機械換気による常時換気又は窓開け換気 (例) 「1時間に2回以上、1回に5分間以上」、「室温が下がらない範囲で常時窓開け」等 ※屋外開催は上記と同程度の換気効果と想定、必要に応じて湿度40%以上を目安に加湿も検討</p>
<p>④来場者間の 密集回避</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/></p>	<p>入退場時の密集を回避するための措置（入場ゲートの増設や時間差入退場等）の実施</p> <p>休憩時間や待合場所での密集も回避するための人員配置や動線確保等の体制構築を行う（入場口・トイレ・売店等の密集が回避できない場合はキャパシティに応じて収容人数を制限する等、最低限人と人とが触れ合わない程度の間隔を確保）</p> <p>大声を伴わない場合には、人と人とが触れ合わない間隔、大声を伴う可能性のあるイベントは、前後左右の座席との身体的距離を確保する（大声ありの場合、座席間は1席（立席の場合できるだけ2m、最低1m）空ける）</p>

⑤飲食の制限	<input checked="" type="checkbox"/>	飲食時における感染防止策（飲食店に求められる感染防止策等を踏まえた十分な対策）を徹底する	
	<input checked="" type="checkbox"/>	飲食中以外のマスクの着用を推奨する	
	<input checked="" type="checkbox"/>	長時間マスクを外す飲食は、隣席への飛沫感染リスクを高めるため、可能な限り、飲食専用エリア以外（例：観客席等）は自粛する	
		<input checked="" type="checkbox"/>	飲食時の会話を控えることを呼び掛ける
		<input type="checkbox"/>	マスクを外す時間を短くするため、食事時間はなるべく短時間とすることを呼び掛ける
	<input checked="" type="checkbox"/>	千葉県の実情に合わせた飲食・酒類提供の可否判断（提供する場合には飲酒に伴う大声等を防ぐ対策を検討。）をする	
<input type="checkbox"/>	飲食の提供がないため「⑤飲食の制限」に該当しない		
⑥出演（展）者等の感染対策	<input checked="" type="checkbox"/>	有症状者（発熱又は風邪等の症状を呈する者）は出演（展）・練習を控えるなど日常から出演（展）者やスタッフ等の健康管理を徹底する	
	<input checked="" type="checkbox"/>	練習時等、イベント開催前も含め、声を発出する出演（展）者やスタッフ等の関係者間での感染リスクに対処する	
	<input checked="" type="checkbox"/>	出演（展）者やスタッフ等と観客（参加者）がイベント前後・休憩時間等に接触しないよう確実な措置を講じる（誘導スタッフ等必要な場合を除く。）	
⑦参加者（観客）の把握・管理等	<input checked="" type="checkbox"/>	チケット購入時又は入場時の連絡先確認やアプリ等を活用して参加者を把握する	
	<input checked="" type="checkbox"/>	入場時の検温、有症状（発熱又は風邪等の症状）等を理由に入場できなかった際の払い戻し措置等により、有症状者の入場を確実に防止する	
	<input checked="" type="checkbox"/>	時差入退場の実施や直行・直帰の呼びかけ等イベント前後の感染防止の注意喚起	
⑧業種別ガイドラインの遵守	<input checked="" type="checkbox"/>	①から⑦に加え、千葉県からの要請や各業界が定める業種別ガイドライン（該当する業種において策定されている場合）を遵守する	
		業種別ガイドラインの名称を以下に記載 （該当する業種において策定されていない場合は「なし」と記載）	